

小林 研一郎氏 事績

指揮者

新宿区下落合在住

昭和 15 年福島県生まれ。

昭和 39 年に東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業し、昭和 45 年には同指揮科を卒業する。昭和 46 年、群馬交響楽団を振り、指揮者としてデビューする。昭和 49 年、第 1 回ブダペスト国際指揮者コンクール第 1 位・特別賞を受賞する。平成 14 年プラハの春音楽祭では、東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びる。

これまで、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ネーデルラント・フィルハーモニー管弦楽団、アーネム・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、NHK 交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団等の名だたるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任した。

また、ハンガリー政府から同国で最高位となるハンガリー国大十字功労勲章を受章するほか、国内では文

化庁長官表彰、旭日中綬章、恩賜賞・日本芸術院賞など数々の賞を受賞し、国内外で高く評価されている。

平成17年には、社会貢献を目的として「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を結成して以来、全国で多数のチャリティ公演を行っている。

日本を代表する指揮者として、「炎のコバケン」の愛称で親しまれている。

